

平成30年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議を開催しました

- ◆日時 平成30年5月23日(水) 午後2時～3時50分
- 場所 大分市役所 議会棟4階 全員協議会室
- 出席者 31名

◆内容

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 議事
 - 議題1. 平成30年度事業計画について
 - 議題2. 地球温暖化対策出前授業について
 - 議題3. 市民講座について
 - 議題4. 環境通信について
4. 報告
 - 事後アンケートについて
5. 委員の取組について
6. 委員よりお知らせ
7. 閉会



平成30年5月23日(水)に、平成30年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議を開催しました。まず初めに3名の委員の交代を紹介しました。現時点における委員名簿を別添の「第6期地球温暖化対策おおいた市民会議委員名簿」に記載しています。

議題1の平成30年度事業計画については、事務局から年間事業計画を提示し、昨年度と内容が異なる事業を説明しました。その中で、今年の6月2日(土)に開催される「環境展」については、ステージイベントで新たに追加されるエコファッションショーや、各出展ブースの内容について紹介しました。

また、地球温暖化対策事業予算の中で、新たにカーボン・マネジメント強化事業を計上したことを報告し、事業内容について説明しました。

議題2の地球温暖化対策出前授業については、今年度から実施する出前授業5ヶ年計画の実施校の一覧を提示し、日程調整などの手順と、講師について説明しました。

議題3の市民講座については、今年度から初めて実施する取組であり、市民の要望を受け実施する「省エネ懇談会」と、市民会議と事務局が協働で開催する「地球温暖化対策(省エネ)講座」について説明しました。省エネ懇談会については、4月から既に申し込みがあり、実施されていたため、実施報告と現在の申し込み状況についてお伝えしました。地球温暖化対策(省エネ)講座については、年2回の開催を予定しており、6月に担当者会議を開催し、実施日時、場所、内容等について協議していくことになりました。

議題4の環境通信については、委員の取組について紹介できる情報発信ツールとして今年度から発行することになりました。委員の取組の他に、地球温暖化対策に関する情報を盛り込みながら年4回(6月、9月、12月、3月)の発行を予定しています。

また、委員の取組については、(株)トキハの前田委員より事業者の地球温暖化対策に関する取組として「トキハのゴミの取扱い」について紹介していただきました。内容は、2010年度から2017年度までのゴミの減量とリサイクル率アップの取組についてでした。2010年度はリサイクル率が42.1%でしたが、2017年度にはリサイクル率85.7%の実績を出すまでになりました。その取組の背景に、職場のゴミ箱設置数の減少、ゴミ箱設置場所に「ゴミ分別要領表」を貼るなどし、従業員各自で分別表に沿って分別させるなどの徹底した意識改革、研修会の実施、生ごみの自社計量の開始などがありました。

また、2015年度には生ごみのリサイクル率アップの施策を実施することで、リサイクル率を約10%アップすることに成功し、2017年度には新廃棄システムを稼働させるなど、生ごみの全量リサイクル化を実施しています。

ゴミの量を減らすことは、ゴミを燃やすときに排出される二酸化炭素の削減につながります。普段、消費者に見えない部分において、事業者が目標を定め地球温暖化対策に繋がる取組を地道に実施していることを知ることが出来た内容でした。

